広報
あいこうか
人 自然 輝きつづける あい甲賀 甲賀市
平成26年(2014年)
2/1
No. 207

未来へ飛び出せ新成人・・・関連記事はP13

CONTENTS

平成26年消防出初式 …… 2,3
新庁舎基本設計(案)にご意見を …… 4
であい・こうか八景フォトコンテスト作品募集 …… 5
ご意見をお寄せください-教育振興基本計画(案) …… 7
まちかど特派員のページ-甲賀町の天体観望会 …… 10
であいこうか『二胡奏者　大佛 忠子さん』 …… 13

～安心・安全への決意新たに～

――平成26年 甲賀市消防出初式

新春恒例の消防出初式が1月12日、消防団員をはじめ関係者多数の参加のもと晴れやかに行われました。この日は、分列行進の後、あいこうか市民ホールで式典が行われ、各種表彰や中嶋市長の激励、青木団長の訓示、来賓の方々からの祝辞がありました。式典後は、消防車両等86台によるパレードに引き続き、各地域において一斉放水を行い、今年1年間、災害のない年となることを祈念しました。

▲水口方面隊一斉放水

▲防火せんりゅうで表彰を受けた皆さんと
（前列左から：満田さん、辻村さん、中嶋市長、田中さん）

▲団員による分列進行

●式典で感謝状・表彰状を受けられた主な方々（敬称略）

消防庁長官表彰および滋賀県消防協会感謝状
（15年以上勤続退職団員）

元隊長　河合　鉄久（甲賀）
元分団長　奥野　貫清（水口）
元分団長　西澤　義弘（甲南）
元分団長　岡崎　忠（甲南）
元分団長　中島　新吾（信楽）
元分団長　杉本　信幸（信楽）
元分団長　曽和　治彦（信楽）
元副分団長　小倉　孝（土山）
元副分団長　松本　泰明（信楽）
元副分団長　寺田　貫裕（信楽）
元部長　林　栄一（土山）
元部長　奥田　泰央（信楽）
元部長　大谷　清一（信楽）
元班長　奥田　勝之（信楽）
元班長　福西　勇人（信楽）
元団員　吉川　孝義（甲賀）
元団員　水野　光一（甲南）
元団員　服部　智仁（信楽）

滋賀県消防協会　感謝状
5年以上15年未満勤続
退職団員　69名

▲女性消防隊による通常点検

滋賀県消防協会　甲賀広域支部
2013夏休みこども防火せんりゅう

甲賀市長賞
消したかな　ダブルチェック
異常なし
水口小学校　6年　田中　茉美子さん

甲賀市教育長賞
火遊びは　ぜったいしない
おやくそく
信楽小学校　6年　辻村　汐里さん

甲賀市消防団長賞
ふりむいて　さいどかくにん
火の用心
伴谷小学校　6年　満田　鈴世さん

日本消防協会長表彰　功績章
隊長　冨増　力章（信楽）

日本消防協会長表彰　精績章
隊長　木下　浩幸（水口）
副隊長　大谷　真五（信楽）

滋賀県知事表彰　永年勤続功労章
隊長　増田　嘉彦（甲南）
副隊長　大谷　真五（信楽）

滋賀県知事表彰　勤続功労章
分団長　髙畑　宏亮（信楽）
分団長　辻　直也（甲賀）
副分団長　大平　英次（信楽）
部長　北田　卓也（信楽）
班長　浅見　義成（信楽）
班長　宇多村友洋（信楽）
団員　大谷　敬生（信楽）
団員　豊田　孝次（信楽）

滋賀県消防協会長表彰
消防団120年自治体消防65周年記念
優良消防団幹部表彰
団長　青木　宗市

優良消防団員表彰
団長　青木　宗市
副団長　北尾　憲一（甲賀）
副団長　藤井日出男
隊長　奥田　琢也（女性）
隊長　増田　嘉彦（甲南）
隊長　冨増　力章（信楽）
副隊長　大谷　真五（信楽）

滋賀県消防協会長表彰　功績章
隊長　西田比左夫（甲賀）
分団長　谷口　学（水口）
分団長　藤村　和之（水口）

▲中嶋市長から表彰を受ける団員

分団長　前田　明博（土山）
分団長　田中　吉樹（甲南）
副分団長　杉本　修一（信楽）
副分団長　増田　浩良（甲南）
副分団長　大平　英次（信楽）
副分団長　杉本　良樹（信楽）

滋賀県消防協会長表彰　勤功章
分団長　杉田　浩平（水口）
分団長　吉川　正人（土山）
分団長　昌宏（甲賀）
分団長　福永　克哉（甲南）
分団長　宝本　国芳（甲南）
副分団長　上山　智之（水口）
副分団長　上村　俊之（水口）
副分団長　黒河　竜次（土山）
副分団長　田村　佳紀（甲賀）
副分団長　辻　弘視（信楽）
副分団長　岸上　大輔（信楽）
部長　伊室　雅之（甲南）
部長　西田　道弘（甲南）
部長　古谷　祐一（信楽）
部長　上田　尚樹（信楽）
部長　中島　史尚（信楽）

▲車両パレードの様子

部長　北田　卓也（信楽）
部長　大谷　康弘（信楽）

市長表彰　功労章
分団長　髙畑　宏亮（信楽）
分団長　辻　直也（甲賀）
副分団長　大平　英次（信楽）

市長表彰　技能章
部長　横山　恒幸（土山）
団員　吉永　豊（土山）
団員　安田　尚孝（土山）
団員　佐々木一貴（土山）
団員　竹尾　務（土山）
団員　谷口　純一（土山）
団員　吉永　政人（土山）

他にも、優秀な団員に次の表彰が贈られました。

団長特別表彰
班長　北山　智規（水口）
団員　東　宗輔（水口）
団員　北山　充崇（水口）
団員　奥村　忠宏（水口）
団員　竹田　直輝（水口）
団員　森村　治久（水口）
部長　横山　恒幸（土山）
団員　豊（土山）

団員　安田　尚孝（土山）
団員　佐々木一貴（土山）
団員　竹尾　務（土山）
団員　谷口　純一（土山）
団員　吉永　政人（土山）
副分団長　福井　義典（甲賀）
班長　橋本　晃（甲賀）
団員　田村　将志（甲賀）
団員　堀井　光（甲賀）
団員　山口伊佐雄（甲賀）
団員　嶋田　一彦（甲賀）
団員　北相模　透（甲賀）
班長　前川　幸市（信楽）
団員　藤田　祐樹（信楽）
団員　服部　貴典（信楽）
団員　大原　成紀（信楽）
団員　池田　素樹（信楽）
団員　川口　翔（信楽）

滋賀県消防協会長表彰　20年勤続　8名
滋賀県消防協会長表彰　10年勤続　51名
滋賀県消防協会長表彰　精励章（銅章）　65名
滋賀県消防協会　甲賀広域支部長表彰
功績章　24名
5年勤続章　92名
市長表彰　功績章　33名
精勤章　83名

※氏名下のカッコ内は所属隊名です。

問い合わせ
危機管理課　防災危機管理係
☎65-0665／fax63-4619

あなたも消防団に入りませんか？

現在、甲賀市消防団は1,187名（うち女性16名）の方が入団されています。消防団では火災や水害の出動はもとより、地域に密着した活動を行うことにより、市民の安心・安全に応える消防団になるよう活動を展開しています。

あなたも防災の知識や技術を身につけ、地域の安心・安全を守るため、消防団に入団しませんか。興味を持たれた方や、入団を希望される方は、危機管理課までお問い合わせください。

市役所庁舎整備基本設計（案）を作成

═ 皆さんのご意見をお寄せください ═

庁舎整備の目的

甲賀市の本庁舎である水口庁舎は、本館が昭和40年、別館が昭和51年に建設され老朽化が進んでおり、耐震診断の結果、地震災害時に倒壊する危険性があることがわかりました。東日本大震災を見てもわかるように、市役所の役割の重要性を考えると本庁舎は高い耐震性や安全性を確保し、防災拠点として機能し続けなければなりません。

また、現在の庁舎は、プライバシーに配慮した相談室が十分確保できないこと、バリアフリーが不十分なことなど多くの課題を抱えています。

これらのことから本庁舎としての機能を果たすには限界にきており、高い耐震性や安全性を備えた安全で利用しやすい庁舎を早期に整備していく必要があります。

これまでの経過

平成23年度に策定した「甲賀市庁舎改修整備基本構想」に基づき、今年度は基本設計を進め、市民目線からの具体的なアイデア・ご意見を出していただくための市民ワークショップなどの開催をはじめ庁内検討委員会での検討を重ねてきました。

●これまでの経過

年　月	内　容
H23.7 ～ H24.3	甲賀市庁舎改修整備検討委員会の開催（5回） 有識者・市民による検討委員会を設置し、甲賀市庁舎改修整備基本構想について検討
H24.2 ～ 3	パブリック・コメントを実施
H24.3	「甲賀市庁舎改修整備基本構想」策定
H24.9 ～ H25.1	甲南庁舎の利活用等の方向性の検討 甲南庁舎の耐震性能・改修工事費比較等を踏まえ検討
H25.3	甲南庁舎の耐震性能再評価の結果報告及び庁舎整備の基本的な考え方の決定
H25.5 ～ 7	基本設計業者の選定
H25.8 ～	基本設計に着手
H25.9	市内障がい者団体との意見交換会開催
H25.10 ～ 11	市民ワークショップ開催（3回） 市民団体及び公募の20名の委員により3回のワークショップを実施
H25.12	子ども議会議員ワークショップ開催（1回） 子ども議会議員等の市内小中学生を中心にワークショップを実施

●今後の整備スケジュール

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
基本設計	実施設計	新庁舎建築	既存水口庁舎解体・改修・外構整備	

基本設計（案）の概要

《新庁舎の特徴》

❶安全・安心な庁舎
地震災害時の防災拠点として地震の激しい揺れをゆっくりとした揺れに変え、建物への影響を軽減することができる免震構造を採用します。

❷人にやさしい庁舎
利用者の多い各種証明書の発行窓口等を低層階に配置するとともにわかりやすく庁舎の案内や市の情報発信をしていくために1階待合ホールに情報モニターなどを設置します。

❸市民にひらかれた庁舎
新庁舎別館には、市民交流スペースを、また、庁舎東側出入口前には、イベントや防災活動にも使える広場を設けます。

❹環境に配慮した庁舎
太陽光発電システムや中央部の吹き抜けからの自然採光などを取り入れます。また、照明やガラスには、環境負荷を低減する機器等を採用します。

❺将来を見据えた柔軟で効率的な庁舎
機構改革等に柔軟に対応できるようにできる限りオープンスペースとします。また、ライフサイクルコストの低減を考えた設備を採用します。

《建物概要》
【位置】甲賀市水口町水口6053番地外
【建築面積】4，737㎡
【規模（延床面積）】16，150㎡（既存庁舎等含む）
【階数】新庁舎本館：5階建、新庁舎別館（既存庁舎）：3階建、車庫・倉庫棟：2階建
【構造】新庁舎本館：鉄骨造

※基本設計（案）の詳しい内容は、市ホームページ及び資料の閲覧場所でご覧ください。

パブリック・コメントを実施

検討してきた甲賀市庁舎整備基本設計（案）について、広く市民の皆さんの考え方をお聞きするため、次のとおりパブリック・コメントを実施します。皆さんのご意見をお待ちしています。

●募集期間／2月3日（月）～3月4日（火）まで

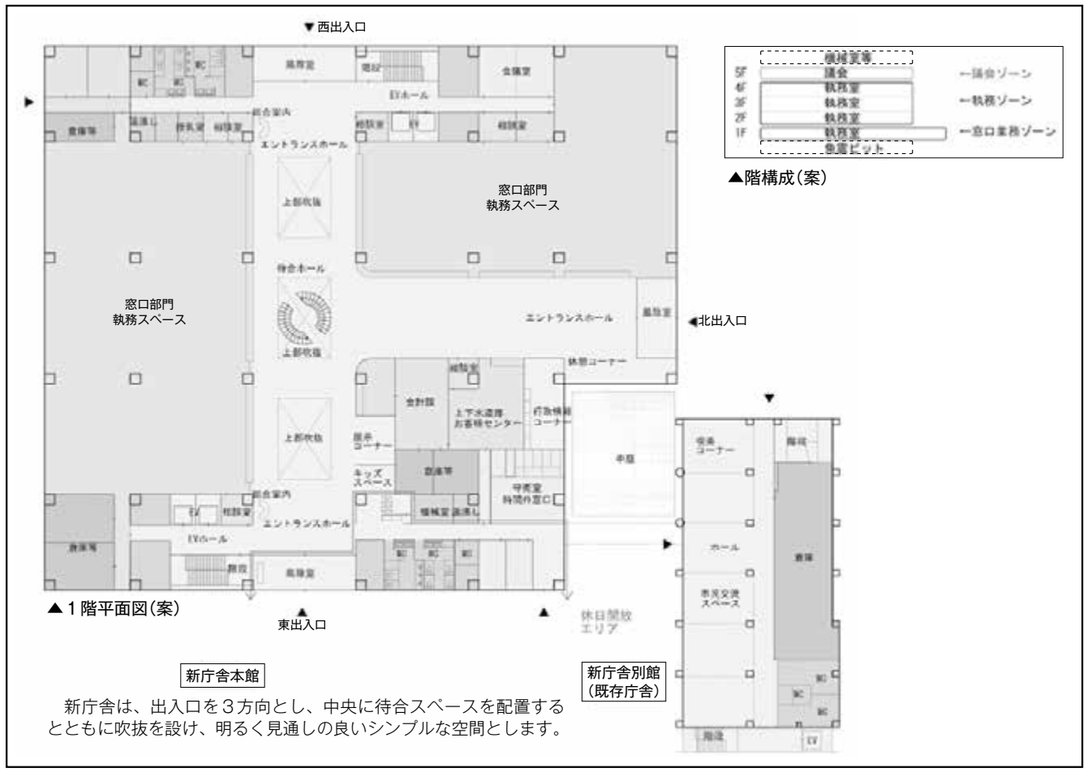
●意見を提出できる方／市内在住・在勤・在学の方、市内で活動・事業を営む方

●資料の閲覧場所／①市ホームページ②庁舎整備室（水口庁舎2階）③旧支所の各地域市民センター

●意見の提出方法／所定の様式に住所、氏名、電話番号（市外在住の方で市内勤務の方は勤務先）、意見のあるページ番号などを明記のうえ、直接持参（各閲覧場所へ）していただくか、郵送、Fax、Eメールで提出。（いずれの方法も3月4日午後5時までに提出）

●意見の取扱い／提出いただいたご意見等は、住所、氏名などの個人情報を除き、市ホームページ等で公表する予定です。なお、ご意見等を提出された方への個別の回答はいたしません。

問い合わせ・提出先
庁舎整備室
☎65-0661／Fax63-4561
〒528-8502
水口町水口6053番地
Eメール
koka10115600@city.koka.lg.jp
ホームページ
http://www.city.koka.lg.jp



▲1階平面図（案）

▲階構成（案）

新庁舎は、出入口を3方向とし、中央に待合スペースを配置するとともに吹抜を設け、明るく見通しの良いシンプルな空間とします。

であい・こうか八景

フォトコンテスト作品募集

市では、昨年から「であい・こうか八景」をテーマとしたフォトコンテストを実施しています。

第1期の募集を終了し、引き続き、2月3日から第2期の募集を開始します。

◆募集期間／【第2期】平成26年2月3日（月）～5月30日（金）
※第3期募集を年内に実施予定です

◆参加資格／市内外在住、年齢を問わずどなたでも応募できます

◆表彰・展示／平成26年度に展示会および表彰式を予定しています
期ごとに、最優秀賞1点、優秀賞数点、入選数点を選定します

◆応募方法／応募用紙に必要事項を記入の上、郵送または持参してください

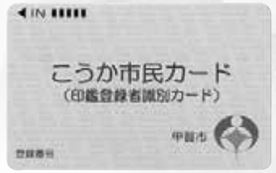
※応募要項など詳しくは、市役所庁舎並びに市内23の地域市民センターに設置しているチラシまたは、市ホームページをご覧ください

問い合わせ
広報課　広報広聴係
☎65-0675／Fax63-4619

旧町発行の「印鑑登録カード」は「こうか市民カード」に交換を

～自動交付機で証明発行ができるようになります～

▲旧町のカード６枚（甲賀二種類）



▲こうか市民カード

市では、旧町で発行された写真の「印鑑登録カード」をお持ちの皆さんに「こうか市民カード」（印鑑登録者識別カード）への交換をお願いしています。（旧カードからの交換手数料は無料）

お得で便利な自動交付機が利用可能に

「こうか市民カード」に暗証番号を登録すると自動交付機を利用して、休日・夜間※も印鑑登録証明書・住民票・住民票記載事項証明の交付を受けることができます。

また、発行手数料も窓口での発行よりも１００円ずつお安くなりますので、ぜひカードの交換手続きをご検討ください。

●自動交付機設置場所

旧支所である４つの地域市民センターと水口庁舎市民窓口センター

●自動交付機稼働時間

①平日…朝８時から夜８時まで

②休日…朝９時から夕方５時まで

カード交換手続きの方法

■本人確認ができる場合

運転免許証などをお持ちの方で、本人自らが申請される場合、その場で暗証番号を登録した「こうか市民カード」を交付します。

※カード発行手続きには時間をいただくことをご了承ください。

■本人確認ができない場合

交付までに数日の時間がかかります。

手続きに必要なもの

■本人が確認できる書類（官公署の発行した写真付のもの）、印鑑（認印可）、旧町発行の「印鑑登録カード」（お持ちの方）

※「印鑑登録カード」と交換する場合は無料（新規発行、再発行は３００円）

問い合わせ
市民課　市民窓口係
☎62-4272
fax65-6338

「難病」の方も障害福祉サービス等の利用が可能に

サービスを希望される方は申請を

障害者総合支援法の施行に伴い、「障がい者」の定義の範囲が見直され、難病（難治性疾患克服研究事業の対象である１３０疾患と関節リウマチ）が追加されました。

これに伴い、病状の変動などにより、身体障害者手帳の取得ができなかった方も、必要と認められた場合は障害福祉サービス（児童は障害児通所支援及び障害者入所支援）・相談支援・補装具及び地域生活支援事業が利用できるようになりました。

サービスを受けることを希望される方は利用申請をお願いします。

申請に必要なもの

①各種福祉サービスに必要な書類

②サービス受給の対象となる病名が記載された医師の診断書の原本（本人の名前、生年月日、住所、診断名が記載）

③②もしくは特定疾患医療受給者証・登録証

※申請後、自立支援課で審査を行った後、サービスの支給決定を行います。

詳しいサービスの利用方法・内容については自立支援課までお問い合わせください。

問い合わせ
自立支援課　自立支援係
☎65-0702／fax63-4085

教育振興のため市にご寄附

セントラルフジイ株式会社代表取締役藤井宏次氏が12月24日、市内小中高等学校の図書室の充実の為にと２５０万円の浄財をお寄せいただき、中嶋市長に目録が贈呈されました。藤井様からは、毎年市内の教育施設にご寄附を寄せていただいています。

頂いた浄財は、市の教育振興のため大切に使わせていただきます。

▲中嶋市長から贈られた感謝状を手にする藤井氏

ひとり親家庭等入学支度金の申請

市では、児童の健やかな成長、学校生活の充実を願って、小学校、中学校に入学する児童を養育しているひとり親家庭（母子家庭、父子家庭）の母（父）、または養育者家庭の方に入学支度金を支給します。

■対象

平成26年2月1日現在で甲賀市内に引き続き１年以上お住まいの方（住民登録がある方）で、平成26年4月に小学校、中学校に入学される児童を養育しているひとり親家庭、もしくは両親のいない家庭の方。

■申請期間

２月３日（月）～２月２８日（金）

８時30分から17時15分まで（土・日・祝日は除く）

■申請場所

市民窓口センター、各地域市民センター（旧４支所）

■支給額

小学校入学…平成19年4月2日生～平成20年4月1日生まれ/5,000円

中学校入学…平成13年4月2日生～平成14年4月1日生まれ/10,000円

■支給日　平成26年3月28日（金）予定

※手続き期間後の申請は認められませんのでご注意ください。（個別に通知はいたしません）

※支給要件等詳細はお問い合わせください。

問い合わせ
こども応援課　児童家庭支援係
☎65-0705／fax63-4085

ご意見をお寄せください

市教育振興基本計画後期計画（案）

市教育委員会では、「甲賀市教育振興基本計画後期計画」の策定準備を進めています。

この計画では、平成22年２月に策定した「甲賀市教育振興基本計画」に掲げる10年を通じてめざす教育の姿を継承しながら、これまでの成果や課題を見極め、平成26年度から向こう５年間で甲賀市がめざす「自立」と「共生」、そして、市民一人ひとりの自己実現が可能な社会づくりに向けた教育の基本的な方向や重点施策等をとりまとめています。

そこで、この計画の原案について、その内容を公表し、広く市民の皆さんからのご意見を募集します。

問い合わせ
教育総務課　総務企画係
☎86-8152/fax86-8380
Eメール
koka30100300@city.koka.lg.jp

◎意見募集期間
２月３日（月）～３月４日（火）の３０日間

◎計画（案）公表場所

市ホームページに掲載。教育総務課（市役所甲南庁舎）、市民窓口センター（市役所水口庁舎）、旧支所の地域市民センター（土山地域市民センター、甲賀大原地域市民センター、甲南第一地域市民センター、信楽地域市民センター）に閲覧場所を設置。

市役所および旧支所の地域市民センターでの公表時間は平日の午前８時30分から午後５時15分まで。

◎意見を提出できる方

- 市内に在住または在勤・在学する方
- 市内に事業所・事務所を有する個人および法人その他団体

◎意見の提出方法

住所、氏名、電話番号（市外在住で市内勤務の方は勤務先、市内在学の方は学校名）、意見のあるページ番号などを明記のうえ、持参、郵送、FAX、Eメールで提出してください。（持参の場合は、各閲覧場所へ提出）

◎意見の回答について（公表）

ご意見をいただきました内容は、住所・氏名などの個人情報を除き回答と合わせて、ホームページで公表させていただきます。

税務署からのお知らせ

申告書等の作成は国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で

画面の案内に従って金額等を入力すれば、**税額などが自動計算**され、所得税申告書などが作成できます。

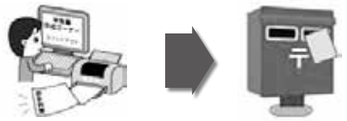
当コーナーを利用した申告書の作成方法は２通りあります
（住民基本台帳カードがなくてもご利用いただけます）

住民基本台帳カードをお持ちでない方
（電子証明書付き）

住民基本台帳カードは、お住まいの市区町村窓口で取得できます。

プリンタで印刷して郵送等で提出

（添付書類も同封してください。）



住民基本台帳カードをお持ちの方
（電子証明書付き）

別途ICカードリーダライタが必要です。
（家電量販店などで購入できます。）

イータックス e-Tax

インターネットで送信

詳しくはe-Taxホームページをご覧ください。

e-Taxを利用して、所得税及び復興特別所得税の申告をすると…
①還付金がスピーディー
②添付書類の提出省略
（注）一定の要件があります。

※甲賀市の申告相談日程は、一部変更となっています。
水口税務署の確定申告会場は「水口社会福祉センター福祉ホール」です。
詳しくは、広報「あいこうか」１月15日号をご覧ください。

問い合わせ
水口税務署　個人課税部門
☎62-0314

万一の交通事故に備えてご加入を

交通災害共済

交通災害共済は、一人ひとりが少しずつ掛金を出し合い、不幸にして交通事故にあわれた方に見舞金を送って支え合う、県下全市町で行っている共済制度です。

加入いただける方　市内に住民登録をされている方・市内の事業所・学校などに勤務または在学されている方

年間掛金　１人につき500円

申込期間　２月１日～

共済期間　４月１日～平成27年３月31日
※途中加入も可能です。

加入方法　区または自治会を通じて、各世帯に加入申込書を配布します。また、市役所窓口や申込先金融機関窓口にも加入申込書を備え付けています。
（振込でなく直接窓口でお申し込みください）

申込窓口
- 市役所
  水口庁舎内市民窓口センター、 各地域市民センター
- 金融機関（甲賀市内の本・支店）
  滋賀銀行、関西アーバン銀行、滋賀県信用組合、甲賀農業協同組合、湖東信用金庫、滋賀県民信用組合、近畿労働金庫

見舞金のお支払い　共済期間内に道路で起きた車両等による事故で怪我をされた場合、通院１日目から見舞金が支給されます。（対象とならない場合があります。）

見舞金額　二万円から百万円（死亡時）
※詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ
生活環境課　生活交通係
☎65-0686／FAX63-4582

ニワトリやヤギ等を飼っている方は定期報告を

家畜伝染病予防法において、口蹄疫・高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病への防疫対応を迅速に実施し、新たな発生とまん延を防ぐため、家畜の所有者は飼養規模に関わらず、毎年２月１日現在の家畜飼養状況等を報告することが義務付けられています。

これにより、報告対象家畜（別表）を、ペットも含め１頭（羽）以上飼育されている方は、毎年、飼育している家畜の種類および頭羽数等について県知事へ報告しなければなりません。

平成26年２月１日現在で、別表の家畜を飼育されている方は報告の義務がありますので、報告様式（市ホームページに掲載）に記入して農業振興課農産係までご提出ください。また、報告様式の取り寄せや不明な点がありましたらお問い合わせ下さい。

別表

報告対象となる家畜（小規模）やペットなど
- ●牛・水牛・馬
- ●鹿・羊・ヤギ・豚・いのしし
- ●鶏・あひる・うずら・きじ・ほろほろ鳥・七面鳥・あいがも
- ●だちょう

問い合わせ
農業振興課　農産係
☎65-0712
FAX63-4592

『岩室浄水場』が完成

甲賀町岩室に新しく浄水場が完成しました。当施設は、塩素消毒処理の他、紫外線処理を導入した、新たな浄水処理機能を備えた施設です。

また、災害に備えた広域的な水道網をめざし、平成24年度から取り組んでいる「隠岐・寺庄配水系統整備事業」の浄水施設として、従来の給水区域である甲賀町中西部地域をはじめ、甲南町寺庄・池田方面への供給も計画しています。

今後は、既存の取水井戸の他、滋賀県企業庁からの水道水供給を受けることで必要給水量を確保し、計画給水人口12，200人、計画給水量7，000トンの処理能力を有する施設として稼動する予定です。

問い合わせ
上水道課　工務係
☎86-8015
FAX86-8390

セーフコミュニティこうか Vol.13

みんなでつくる安心・安全なまち

第２回外傷サーベイランス委員会開催

平成25年12月19日（木）、市役所水口庁舎において第２回セーフコミュニティ外傷サーベイランス委員会が開催されました。外傷サーベイランス委員会は、市内での事故やけがの発生状況を把握・分析する役割と、セーフコミュニティ活動を評価・検証する役割を担っていただいています。委員には、消防署、警察署、保健所、医療機関等、安全や健康の分野に携わる専門の方々にご参画いただいています。

今回の会議では、平成25年10月に発足したテーマ別対策委員会の取り組み状況や課題について検討していただきました。各対策委員会の取り組みは12月現在、それぞれ５回の会議を経て、「対策委員会として取り組むべき重点課題」を絞り込む段階まで進んでいます。重点課題とは、ポイントを押さえて効果的に活動を展開していくための基本となるもので、例えば自殺対策委員会においては「自殺の死亡者は50歳から60歳までの男性に多い」「悩みがあっても具体的な相談場所がわからない」等です。

その他、対策委員会における運営上の問題点も併せて検討していただき、「甲賀市にふさわしい取り組みをしていくために、まずデータから状況や原因を詳細に把握すること」「データが無いものについては収集方法を工夫すること」「新しい取り組みを考える前に、まずは既存の取り組みを活用し、これを充実させていけばよいのではないか」等、さまざまな意見や提案をいただきました。

▲様々な立場から課題の分析・検討を

問い合わせ
危機管理課　安心安全係 ☎65-0665／FAX63-4619

こうかまちかど
特派員
西田（にしだ） 乃里子（のりこ）

関西屈指の大型屈折式天体望遠鏡

かふか生涯学習館で定期的に開催され、毎回多くの方で賑わう天体観望会の様子を取材してきました。

●関西最大級・屈折式天体望遠鏡

甲賀町大原中のかふか生涯学習館に設置されている望遠鏡は、口径254ミリのレンズを使用している関西最大級の屈折式天体望遠鏡です。屈折式望遠鏡の特徴は色ずれなどがなく月や惑星がくっきりと見えることで、天体ファンから注目を集めています。

観測室に入り、実際の望遠鏡を目にするとまずその大きさに圧倒されます。

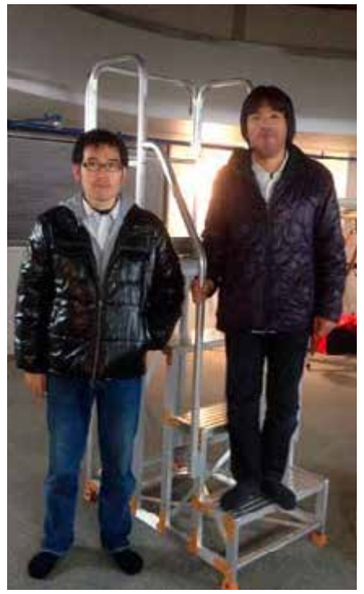
▲関西屈指の大きさです

●星空の案内人『カフカスカイウォーカーズ』

毎月2回行われている天体観望会で案内役を務めるのは、市内のボランティアグループ「カフカスカイウォーカーズ」の皆さんです。まず、スクリーンを使って星の名前の由来や星座の位置などの解説を聞いたあと、望遠鏡での観測が始まります。

約20名の参加者の中には市外から家族で一年以上も毎月通い続けている方もおられます。子どもからは「あっ、これか」「わぁ、光ってる」と感嘆の声があがり楽しそうな様子が伝わります。

また、外のテラスではギリシャ神話を交えた楽しい話を聞きながら、刻一刻と変わる星空を眺めることもできます。



▲カフカスカイウォーカーズの堀井輝彦さん（左）と東篤幸さん（右）

▲子どもさんも参加

▲何が見えるかな

●天体観測の魅力

夜空を見上げて季節の星座を探したり、一面に広がる無数の星を眺めたりするのも楽しみの一つですが、望遠鏡をのぞくと青や白に輝く星一つひとつの表情をより細やかに見ることができます。

この時期は木星や、冬の星座が楽しめますので、しっかりと防寒対策をしてぜひ一度天体観望会にお越しください。

※天体観望会は毎回、定員20名で予約が必要ですので、ご注意ください。広報紙あいこうか「情報のまど」コーナーに随時情報を掲載しています。（p16をご覧ください）

問い合わせ
かふか生涯学習館
☎88-4100／Fax88-5055

先例地に学ぶ遺跡の活用…
「歴史講演会が開催されます」

●雲井地域市民センター

雲井自治振興会では、今年も2月9日（日）の午後1時30分から、宮町会館を会場に歴史講演会を開催されます。

自治振興会で3回目の実施となる今回は、妻木晩田（むきばんだ）遺跡（鳥取県）における遺跡活用の先例的な取り組みを、関西外国語大学教授の佐古和枝先生と、前「むきばんだやよい塾」事務局長の前田宣子さんをお迎えして、ご講演いただきます。745年に都が置かれた天平の地で、いにしえの時を感じながら、まちづくりの種を見つけてみませんか。

みなさま、ぜひお越しください。

▲昨年の「文化講演会」の様子

伝統文化、門松を伝える

●甲南第二地域市民センター

▲市民センター前に門松を

年神を家に迎え入れるための依り代として飾られる門松。年始には、甲南第二地域市民センターのある杉谷公民館の玄関にも、立派な門松が飾られました。

松の木を保護する目的や、住宅事情の変化などで、近年では門松を飾る風習が少なくなってきています。そこで、日本独自の伝統文化を、ぜひ地域の子ども達にも知って欲しいという思いで、地元杉谷区在住の神山鎌一（かみやまけんいち）さんが毎年、公民館と甲南第二小学校に飾ってくださっています。

初めて門松を見る子も多く、自分の背丈より大きな門松を見て驚く子もいるそうです。

地域市民センター 東西南北

綾野ゆうゆうクラブ 新春から健康づくり&交流会

●綾野地域市民センター

▲古城山の山頂で

総合型地域スポーツクラブ「綾野ゆうゆうクラブ」では一月五日、毎年恒例の「古城山新春会員交流会」を開催されました。

今年はお天気もよく、子どもから大人まで約70名の方が参加されました。山頂でのモーニングストレッチングの後、ぜんざいがふるまわれ、笑顔いっぱい、交流もはかられました。

同クラブでは、ほかにも早朝登山を定期的に行ったり、ニュースポーツでの健康づくりや文化的な事業も実施しておられます。

皆さんも地域の方々とつながりながら、楽しく体や心を動かしてみられませんか。

会員登録や参加の問合せは左記まで。

問い合わせ：綾野ゆうゆうクラブ Fax 62-5554

かけがえのない記憶を大切に残していきます

●山内地域市民センター

人生を1本1本の糸で織られた織物に例えましょう。その糸は今までに経験した喜び、楽しみ、苦しみ、辛さを含んだ記憶です。この糸で作られた織物は人それぞれでさまざまな色や形があるでしょう。そしてその全てに価値があるものです。

山内回想遺産グループと山内自治振興会では、戦中戦後を生き抜いてこられた人生の先輩方の様々な体験や大切な結いの精神を、後世に引き継ぐことと、記憶を呼び起こすことによる頭の体操（介護予防）を目的に「山内回想遺産つくり」教室を実施しています。

教室には様々な体験をしてこられた方が集まり、昔の山内の様子や遊びについて語り合ったり、子どもの頃に食べたおやつの再現、そしてたいへん貴重な資料の収集もおこなう事が出来ました。

皆さんの協力により集められた大切な記憶は冊子として保存され、後世に引き継がれます。

▲昔の記憶を呼び起こして

であいこうか

二胡の音色が紡ぐ地域のおはなし

大佛 忠子（おさらぎ ただこ）さん

甲南町在住の大佛さんは、中国での伝統楽器「二胡」の奏者で、この楽器を広めようと市内で演奏教室を主宰したり、公演活動を展開しておられます。

◆二胡は誰から学ばれたのですか？

中国の北京にある大学に留学した時、課外活動として二胡サークルのようなものに入部し、メンバーでお金を出し合って講師を招くなどして、学びました。約半年の間でしたが、簡単な曲は大体奏でられるようになりましたよ。

◆日本に戻ってからも続けられたのですか？

いえ。帰国してからはやめていましたが、大阪から滋賀に越してきて、環境の変化や子育てで少し心が疲れてしまった時期があるんです。その時、ちょっと気分を変えようと、楽団に入団して再開しました。

◆それからずっと続けられていたのですか？

そうですね。その楽団で６年ほど活動した後、自分たちで新たな楽団を起ち上げ、10週年を迎えるまで在籍しました。今は、二胡の教室を営む一方で『Watone』(話と音)という活動をしています。

この活動は、滋賀各地に伝わる民話を、二胡の演奏をBGMとして聴いていただくもので、私ともう一人の語り部とで活動しています。

◆なぜ民話を？

滋賀生まれではない私にとって、こちらに残る民話は、地域の謂れを伝えるとても貴重なものだと思うのです。実際、民話を聞いた後には、それまでなんともなかった地域の風景が一変します。

各字には必ずと言ってよいほど民話が伝承されてきましたが、最近は段々失われてきているようで、すごく残念です。

私たちの活動で、特に子どもや若い世代の方々に、地域で代々受け継がれてきた知恵が詰まった民話を聴いていただければと思っています。

「Watone」の活動をあなたの地域でも

地域に伝わる貴重な話をWatoneの活動で広め、残していきたい方、他地域に残る民話を聴いてみたい方などなど、ぜひ一度ご相談ください。

問い合わせ　Watone（わとね）　☎090 7887 4313

気軽にまちのお話を

滋賀県立大生からのフィールドワーク結果報告

▲多くの人がまちづくりに参加できる仕組みを提案

綾野自治振興会と滋賀県立大学協働の地域調査の結果報告会が1月18日、水口中央公民館で行われ、学区内外から約30名が参加しました。

この地域調査とは、昨年9月に行われた同大学が綾野学区で行ったまちの魅力探しのことです。

学生からは、同学区の「ゆるキャラ」を作り、その過程で小・中学校や保護者たちとまちづくりについて話す場を作ってはどうかという提案がありました。

参加者は、この提案を受け、まちづくりについて熱心に意見を交換し「肩肘張らずにまちのことを話せるこういう機会が必要なんだと思う。ぜひ続けてほしい」と、この日の取組に満足そうに話しておられました。

大人として今まで以上の責任感を

平成26年甲賀市成人式

平成26年甲賀市成人式が1月12日、あいこうか市民ホールで行われ、737人の新成人が参加しました。

式は、新成人24人によって組織された成人式実行委員会が毎週のように会議を重ねて企画し、また多くの新成人に参加してもらおうとテレビ出演やポスターを制作するなどして積極的にPR活動を行いました。

式典後に行われた記念イベントでは、市内出身で新成人のシンガーソングライターや、プロの和太鼓奏者などによるライブが行われ、その華々しい姿に会場は熱気に包まれていました。

この企画に中心となって取り組んだ小西自然実行委員長は「みんなの協力で良い式ができました。これからは大人として今まで以上に責任を持って生きていきたいと思います」と話していました。

▲この日だけの特別チーム『響～HIBIKI～』の演奏

平成26年2月1日

元気なまちかど

南アフリカ共和国で科学の楽しさを広める

青年海外協力隊・石田雄起さん

国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊として、ボランティア事業に参加する信楽町の石田雄起（いしだゆうき）さんが1月14日、南アフリカ共和国に派遣されました。

石田さんは、大学、大学院で機械工学と物理学を学び、産業機械メーカーで半導体の基礎研究に携わられました。これらの経験を生かし同国では、平成28年1月までの2年間、国立リンポポ大学科学館に配属され、展示品の提案やサイエンスショーを担当されます。

出発前の昨年12月24日、市役所を表敬訪問した石田さんは、「同じ国に住む人が手を取り合う社会づくりに教育を通して貢献したい」と抱負を述べ、正木副市長は、「日本と南アフリカのかけはしとなるよう頑張って」と激励しました。

▲抱負を述べる石田さん

文化の違いを体験

ミシガン州姉妹都市３市中学生交流派遣事業

市では、姉妹都市提携を結んでいる外国の各都市との中学生交流を行っており、これまでにも多くの中学生が派遣されています。

今回は、市内の6中学校から20名が、ミシガン州デウィット市、マーシャル市、トラバースシティー市を3班に分かれて訪問し、1月10日から18日までホームステイしました。

現地では、中学校で授業を受けたり、警察や消防署などを見学したほか、小学校で折鶴を教えるなど日本文化を紹介しました。

文化の違いを自分の目で見て学ぶとともにホストファミリーと交流を深め、生徒たちにとって貴重な体験となりました。

▲壮行会に参加した20名の生徒

楽しく体を動かし運動の習慣づくりを

親子ふれあい運動広場

親子ふれあい運動広場が1月8日、かえで会館で開かれ、親子17組が参加しました。

この事業は、親子がふれあいながら楽しく体を動かすことで幼児期に運動習慣をつけてもらおうと、こども未来課が毎月実施しているものです。

音楽に合わせたストレッチ体操や全身を使うストレッチあそびを楽しみました。また、ルールを守って走ったり、探したりする大型カルタとりもしました。

参加者は、「これから家でも取り組んでみようと思います」「体力づくりに役立ちます」と笑顔で話していました。

※「親子ふれあい運動広場」は広報紙15日号掲載の「子育て情報」で案内しています。

▲カルタを取りに走る子どもたち

情報交流ひろば

となりまち いこか Vol.38

伊賀 亀山 甲賀

東海道のおひなさまin亀山宿・関宿 亀山市

～ひな人形を訪ねてまち歩き～

東海道「亀山宿」と「関宿」の町屋や商店に、愛らしいおひなさまが展示されます。

期間中は、亀山市の特産品などが当たる「手形集めラリー」やウオーキングなど、多彩なイベントが満載です。おひなさまを眺めながら早春の東海道を散策してみませんか。

と　き　**2月9日(日)～3月9日(日)**
午前9時～午後4時30分

ところ　亀山市東町～関町新所

アクセス　亀山宿…JR亀山駅下車北へ徒歩約10分、
関　宿…JR関駅下車北へ徒歩約5分

問合先　東海道のおひなさま実行委員会
(亀山市観光協会内　☎**0595-97-8877**)、
市民文化部関支所観光振興室
(☎**0595-96-1215**)

▲愛らしいおひなさまが待っています

伊賀上野・城下町のおひなさん 伊賀市

町家のひな巡り

▲さまざまな愛らしいおひなさんが勢ぞろい

中心市街地の本町通り周辺を中心に、町家や商店など約70カ所で新旧さまざまなひな人形を展示します。飲食店や和菓子店では、ひな祭りをテーマにしたランチメニューやお菓子などが登場します。

また今年は新たに、「十二単＆束帯の着付披露＆結婚式」「着物で歩こう城下町」を開催します。「十二単＆束帯の着付披露＆結婚式」では、公募で選ばれたカップルが史跡旧崇広堂で十二単・束帯の着付けを披露した後、上野天神宮で神前結婚式を挙げます。

「着物で歩こう城下町」では、着物を着て、協賛店でお買い物やお食事をされた人に特典があります。ぜひ城下町の風情ある町並みを歩いてください。ほかにも豪華景品が抽選で当たるクイズ＆スタンプラリーや伊賀焼・伊賀くみひもなどのおひなさん制作体験、子どもの十二単着付体験など、楽しい企画が盛りだくさんです。

と　き　**2月15日(土)～3月3日(月)**

ところ　伊賀市上野本町通り周辺

アクセス　伊賀鉄道上野市駅下車すぐ

問い合わせ　観光戦略課　☎**0595-22-9670**

防衛省自衛官募集

一般大学を卒業して幹部自衛官を目指すコースです。

採用試験には大卒程度と院卒者試験があります。

募集種目	一般幹部候補生
受験資格	22歳以上26歳未満 院卒者　28歳未満
受付期間	平成26年2月1日から 平成26年4月25日まで
試 験 日	【1次試験】26年5月10･11日 【2次試験】26年6月10～13日

■問い合わせ
防衛省自衛隊
滋賀地方協力本部草津地域事務所
〒525-0025
草津市西渋川1丁目3番25号
サンライズ西田1階
☎/FAX　077-563-8205

資料請求・問い合わせ

催し

ｲｰ大切な人のDVに気づこうｰ(第3回男女共同参画講座)

●**日時**／2月27日(木)13時30分～15時30分(13時15分受付)
●**場所**／かふか生涯学習館研修室
●**講師**／栗本敦子(くりもとあつこ)さん
●**内容**／家族や友人をDV被害から守るため、DVの被害に気づき、安心して相談できるような受けとめ方を学びます。
●**対象**／DVの問題に関心のある方等どなたでも。
●**定員**／30名
●**申込方法**／電話またはFAXで
問・申／人権推進課
☎65-0694／FAX63-4582

みなくち子どもの森きまぐれ「しぜんさんぽ」(短時間の自然観察ガイド)のご案内

●**日時**／2月16日(日)14時～15時
●**場所**／自然館前に集合
●**費用**／無料
●**申込**／不要、ただし先着15名
問・申／**みなくち子どもの森自然館**
☎63-6712／FAX63-0466

「福祉の仕事」職場説明会

●**日時**／2月15日(土)13時から16時
●**場所**／サンライフ甲西
●**内容**／福祉の仕事に興味がある、また働いてみたいといった方々へ、職場ガイダンスおよび説明会を開催します。甲賀・湖南市の福祉施設や事業所が集まります。
※参加費無料、事前申込不要
問／**甲賀市・湖南市地域福祉人材確保事業推進協議会(事務局)るりこう園**
☎66-1345／FAX66-1065
社会福祉課　福祉政策係
☎65-0700／FAX63-4085

『甲賀市史』第3巻刊行記念講演会

江戸時代の甲賀を紹介する第3巻「道・町・村の江戸時代」の刊行記念講演会を開催します。
●**日時**／2月22日(土)13時30分～16時10分
●**場所**／甲南忍の里プララ
●**内容**／講師・武知正晃氏(台湾首府大学専任助理教授)
演題・「甲賀の里の文人たち―多羅尾家をめぐる人々―」
講師・古川与志継氏(元野洲市歴史民俗博物館館長)
演題・「近江天保一揆と甲賀」
※参加費無料・申込不要
当日は、市史第3巻の予約引換および先行販売を行います。
問・申／**歴史文化財課市史編さん室**
☎86-8075／FAX86-8216

びわこの風オーケストラ演奏会

京阪神で活躍する音楽家や県内の若手演奏家が美しいハーモニーを奏でます。
●**日時**／2月23日(日)16時開演
※15:25よりウェルカムコンサート
●**会場**／あいこうか市民ホール
●**入場料**／前売　一般　1,300円
18歳以下および65歳以上　1,000円
当日　各200円増
●**プログラム**／ドボルジャーク:チェロ協奏曲ロ短調
ブラームス:交響曲第1番ハ短調　ほか
問／**あいこうか市民ホール**
☎62-2626／FAX62-2625

人権教育連続セミナー第11回

●**日時**／3月1日(土)13時30分～15時
●**場所**／甲南公民館(忍の里プララ)大会議室
●**内容**／講演「薬物依存症からの回復」
講師　猪瀬(いのせ)　健夫(たけお)さん(びわこダルク　施設長)
※参加無料　手話通訳あり
問／**人権推進課**
☎65-0693／FAX63-4582

第3回　こころはなまるセミナー開催

発達障がいを理解するための、一般市民対象の講演会です。
●**日時**／2月16日(日)13時30分から16時まで(受付開始13時)
●**講師**／笹森　理絵　氏
発達障がいがある3人のお子さんの母親で、ご自身も発達障がいがある立場から、全国で講演活動をされています。
●**場所**／かふか生涯学習館
●**その他**／入場無料・申し込み不要
①ボランティアによる託児(人数制限有)問・申：自立支援課
②手話通訳　問・申：甲賀市社会福祉協議会TEL：86-6173
問／**自立支援課**
☎65-0702／FAX63-4085

第8回　グローバルセミナー

多文化共生のリーダーシップについて考える。
●**日時**／2月23日(日)13時30分から16時30分
●**場所**／自主活動センターきずな2階会議室
●**内容**／モデルケース発表とワークショップ
アドバイザー・土井佳彦氏(NPO法人多文化共生リソースセンター東海代表理事)
●**定員**／40名(先着順・入場無料)
※ワークショップのグループわけをしますので必ず事前にお申込みください
問・申／**甲賀市国際交流協会**
☎/FAX　0748-63-8728

第9回甲賀市美術展覧会

公募した平面、工芸・立体、書、写真の4部門の入賞・入選作品を展示しますのでぜひご覧ください。

●**会期**／2月22日(土)～3月2日(日)【2月24日(月)は休館】
●**会場**／・あいこうか市民ホール(書、工芸・立体部門)
・碧水ホール(平面、写真部門)
●**開館時間**／9時～17時(ただし3月2日(日)は16時まで)
●**入場料**／無料
問／**甲賀市美術展覧会実行委員会事務局：文化スポーツ振興課文化振興係(あいこうか市民ホール内※月曜休館)**
☎**62-2626**／FAX**62-2625**

直売所向け栽培研修会参加者募集

●**日時・場所**／・2月25日(火)14時～16時　甲南情報交流センター(忍の里プラ)
・2月26日(水)14時～16時　JAこうか本所3F第1研修室
●**内容**／直売所における地場農産物(花・果樹)の販売状況について
花(アスター・トルコキキョウ・ストック等)、果樹(ぶどう・なし等)の栽培方法について
※申込不要、参加費無料
問／**農業振興課**
☎**65-0712**／FAX**63-4592**
JAこうか　営農指導課
☎**62-0588**／FAX**62-9878**

週末よしもと爆笑スーパーライブin甲賀2014

●**日時**／4月12日(土)12時30分開演
●**会場**／あいこうか市民ホール
●**出演**／ジャルジャル、FUJIWARA、フルーツポンチ　ほか
●**入場料**／前売　3,300円
当日　3,500円　※全席指定
前売開始日　2月8日(土)10時から
●**発売所**／あいこうか市民ホール、アル・プラザ水口くらしのサービスセンター　ほか
問／**あいこうか市民ホール**
☎**62-2626**／FAX**62-2625**

夜空旅人(天体観望会)

①「長寿の星(カノープス)を見よう」～木星も見ごろです～
●**日時**／2月8日(土)19時30分～21時30分
●**内容**／天体のお話(カノープス)、月、木星、冬の星座などの観望
②「冬のダイヤモンドを見よう」
●**日時**／2月22日(土)19時30分～21時30分
●**内容**／天体のお話(冬のダイヤモンド)、木星、冬の星座などの観望
●**場所**／かふか生涯学習館
●**申込方法**／電話にて申し込み先まで
●**申込締切**／両日とも開催日の前日まで　定員20名
※天候・人数等により中止する場合があります。
夜間は冷え込みますので防寒対策をしてください。
問・申／**かふか生涯学習館**
☎**88-4100**／FAX**88-5055**

くすり学習館第3回七宝焼きキーホルダーをつくろう

●**日時**／2月22日(土)10時～
●**場所**／くすり学習館
●**定員**／20組(40人)
●**費用**／無料
●**申込**／開催日の一週間前までに「くすり学習館」の窓口に来られるか、電話・FAXで住所、氏名(保護者・児童)電話番号を明記の上お申し込みください。
申／☎**88-8110**／FAX**88-3154**
問／**甲南高校　森田教諭**
☎**86-4145**

自主活動センターきずなまつり開催

●**日時**／2月8日(土)11時～15時
●**場所**／自主活動センターきずな
●**内容**／ステージイベント、フリーマーケット、飲食ブース他
現在、38の登録団体がまちづくりや青少年育成、趣味活動など様々な活動を行っています。「きずなまつり」は、登録団体の交流会の他、誰もが遊びに来ていただけるイベントとして開催しますので、是非お立ち寄り下さい。
問／**自主活動センターきずな運営協議会**
☎／FAX**63-7310**

甲賀忍者とはどんな人？(学習会)

私たちが日頃イメージを持っている忍者とは違う本当の忍者の姿について学習します。
●**講師**／渡辺俊経氏(甲賀忍術研究会前会長)
問／**滋賀県立高等技術専門校**
☎**077-564-3296**
FAX**077-565-1867**
Eメール　yasuda-shigeru@pref.shiga.lg.jp

外国人のための日本語教室

〈夜教室〉
●**日時**／金曜　4月4日～12月12日(30回)
土曜　4月5日～12月13日(30回)
○金土共に…19時30分～21時30分
●**場所**／水口中央公民館
●**受講料**／前期・後期各6,000円
〈昼教室〉
●**日時**／月曜4月7日～12月15日(24回)…14時～16時
●**場所**／自主活動センターきずな
●**受講料**／前期・後期各4,800円
●**申込**／3月9日(日)13時～16時　中央公民館にてクラス分けの面接を行います
ボランティア指導者募集(外国語経験、資格等は問いません)
※スケジュール詳細はお問合せください
問・申／**甲賀市国際交流協会事務局**
☎／FAX**63-8728**

小学生のための国際理解講座 世界まなびじゅく2013

第3回　絵本の世界に入ろう！
●**日時**／3月2日(日)10時～12時
●**場所**／自主活動センターきずな　2階
●**対象**／小学生
●**参加費**／甲賀市国際交流協会会員300円　非会員　500円
●**定員**／30名
●**申込締切**／2月21日(金)
問／**甲賀市国際交流協会事務局**
☎／FAX**63-8728**

●**開催日時**／2月27日(木)　午後7時から9時まで
●**場所**／サントピア水口(教養文化室)
●**定員**／100名(定員になり次第締め切らせていただきます)
●**申込方法**／2月20日(木)までにお電話にてお申し込みください。
問／**都市農村交流推進協議会(農業振興課内)**
☎**65-0711**／FAX**63-4592**

募集

ビジネスの基本力　若手フォローアップ研修

若手の皆さんを対象に、会社が期待する中核社員を目指し「ビジネスの基本スキル」を重点強化していただきます。
●**日時**／2月25日(火)9時30分から16時30分
●**会場**／滋賀県甲賀合同庁舎1A会議室
●**内容**／言葉遣い、基本動作、電話対応等のビジネスマナーの基本を再確認。対話力、接客マナー、報連相を身に付けコミュニケーション能力を強化。
●**講師**／(株)アーテック・ジャパン取締役社長　阿部ふみ氏
●**対象者**／中小企業で働く若手社員(業種不問)
●**定員**／25名参加無料
●**申込方法**／☎／FAX／E-メールで氏名、連絡先をお申し付けください
●**締切**／2月14日(金)

水口スポーツの森へ行こう　2月の催し

甲賀市民スタジアム　2月　利用予定

日	曜日	利用予定時間	事業・大会名等	主催者	対象者
23	日	8:30～17:00	滋賀県軟式野球連盟地区長杯軟式野球大会	滋賀県軟式野球連盟甲賀地区	軟式野球(一般)

多目的グラウンド　2月　利用予定

日	曜日	利用予定時間	事業・大会名等	主催者	対象者
2・9	日	9:00～17:00	高円宮杯滋賀県リーグ(U-15)	(公社)滋賀県サッカー協会3種委員会	サッカー(中学生)
15	土	8:30～17:00	甲賀市U12リーグ	甲賀市サッカースポーツ少年団	サッカー(小学生)

陸上競技場　2月　利用予定

日	曜日	利用予定時間	事業・大会名等	主催者	対象者
1・8・15・22	土	9:00～16:00	甲賀市陸協・マスターズ交流練習会	甲賀市陸上競技協会	陸上(一般)

●年間予約に供しない一般利用者のための確保日(5月分)のお知らせ
・野球場(市民スタジアム)……5月5日(祝)・17日(土)
・多目的グラウンド……5月10日(土)・25日(日)
5月分の利用申し込み締切日：2月25日(火)　※抽選日：3月2日(日)

お詫びと訂正

広報あいこうか1月15日号14ページ「甲賀圏域住宅医療推進フォーラム」に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

誤　講師／比叡山延暦寺　一山　南山坊住職　光永覚道師
正　講師／比叡山延暦寺　一山　南山坊住職　北嶺大行満　大阿闍梨　光永覚道師

広報あいこうか　平成26年度広告主募集
平成26年5月掲載分以降のお申し込みは2月14日(金)までに
・掲載料　1号1枠 25,000円／月 ※長期割有
・発行部数　35,100部 ※詳細は市ホームページまで
問・申／広報課　☎65-0675／FAX63-4619

JAこうかなら！ローンのご相談がインターネットで24時間いつでも受付OK！
JAこうか　検索
インターネットアドレス：http://www.ja-kouka.jp/

平成26年3月31日迄にインターネットでローン相談をお申込みいただいた方限定で、「こうかの新米」(お試し用2合)プレゼント！
※ただし当JAローンセンターもしくは最寄支所での手渡しとなります。郵送での進呈は行いません。

病院・施設お迎え　もしも・・・の時に
甲賀斎苑ご利用でのご葬儀
自宅ご葬儀も承ります
かふか(甲南・甲賀)セレモニーホール
(株)水口福祉社 TEL62-3055
本社　甲賀市水口町高塚8-1　FAX 62-3127

甲南公民館くらしとまちづくり講座受講生募集

◎「アートフラワー教室」
3種類の布素材を使ってコサージュを作ります。髪飾り・リストレット・フォトフレーム等にもお使いいただけます。
●日時／2月22日(土)13時～15時
●場所／甲南公民館(忍の里プラフ)
●講師／嶋岡　真貴子 さん
●対象／市内在住または在勤の18歳以上の方　先着15名
●受講料／2,000円(材料代+参加費)
●受付期間／2月12日(水)まで(火～土曜日9時～17時)
●申込方法／チラシ裏面の申込用紙に必要事項を記入のうえ、受講料を添えて甲南公民館(忍の里プラフ)に提出してください。
●チラシ設置場所／各中央公民館・甲南地域の各地域市民センター・社会教育課
問／**甲南公民館**
☎86-3036／Fax86-8119

市営駐車場の利用者募集

●受付期間／2月3日(月)～14日(金)
●使用開始日／3月1日(土)
●甲賀駅南駐車場　10区画(うち軽自動車3区画)
●甲南駅前自動車駐車場　(身体障がい者用のみ2区画)3,000円／月
※申し込みの際は事前にお問い合わせください。申込者多数の場合は抽選となります。
問・申／**生活環境課**
☎65-0686／Fax63-4582
●油日駅前駐車場(直接お問い合わせください)　3,000円／月
問・申／**油日駅を守る会**
☎88-5879
●甲南駅前駐輪場(直接お問い合わせください)
自転車　1,500円／月
原付　1,800円／月
問・申／**甲南駅前駐輪場**
☎86-0590
(受付時間／6時15分～9時15分、13時～14時、18時30分～20時30分)

お知らせ

図書館システムの更新に伴う休館のお知らせ

システム更新作業のため、市内5つの図書館をすべて休館します。返却はブックポストをご利用ください。
期間中はインターネットサービスも一部停止します。また、資料の予約・延長も受付できませんのでご了承ください。
●臨時休館期間／2月24日(月)～3月2日(日)
※2／15号の図書館だよりもご覧ください。
問／**水口図書館**
☎63-7400／Fax63-4737
土山図書館
☎66-1056／Fax66-1067
甲賀図書情報館
☎88-7246／Fax88-7005
甲南図書交流館
☎86-1504／Fax86-1505
信楽図書館
☎82-0320／Fax82-3921

国民年金基金へご加入を

国民年金基金の加入を受け付けていますので、ぜひご加入ください。(掛金は、全額社会保険料控除の対象です)
問／**資料請求**
○滋賀県国民年金基金
☎077-525-9821
フリーダイヤル　0120-65-4192
○保険年金課
☎65-0688
※市役所での受付はできません

子ども・子育てに関するアンケート調査

市では、子育てを応援する事業を実施するために、18歳以上の市民の方を対象に、アンケート調査を実施します。
調査票が送られてきましたら、子育てやその環境についての意見等をご記入いただき、返信用封筒にてご返送をお願いいたします。
※対象となる市民の方すべてに依頼するものではありません。
問／**こども応援課**
☎65-0729／Fax63-4085

相談〈2月〉

税理士による税務相談

●日時／2月12日(水)13時30分～16時30分(受付16時まで)
●場所／水口納税協会3階会議室
●定員／予約制で先着6名(1人約30分)
※相談無料
問・申／**水口納税協会**
☎62-1151／Fax63-0173

成年後見センターぱんじーの相談

【相談員による相談】
●日時／月～金曜日　9時～17時
電話、窓口、訪問相談を実施しています。まずはお電話ください。
【専門職による相談】※要予約
弁護士による相談
●日時／第2木曜日　13時～16時
司法書士による相談
●日時／第4木曜日　13時～16時
出張相談会のお知らせ
●日時／場所
2月19日(水)／かふか生涯学習館
3月19日(水)／信楽保健センター
各会場13時～16時
問い合わせ／**甲賀・湖南成年後見センターぱんじー　甲賀市甲南町野田810(甲南庁舎2階)**
☎86-6161／Fax86-6199
ホームページアドレス　pan-g.com

甲賀市の文化財
～民俗文化財の継承と活用～

市内には民俗色豊かな祭礼行事や芸能などが、地域ごとに今も色濃く残っています。
甲賀衆が参詣する様子を今に伝える油日の「奴振り」、室町時代に流行した風流(ふりゅう)踊りの名残がみられる「太鼓踊り」、赤い花を奪い合う真夏の「祇園花行事」、江戸囃子の調べが伝わったとされる「水口囃子」など、いずれも地域に根ざした人々の、熱い思いによって支えられた伝統文化といってよいでしょう。
しかし、今日の地域社会の変化により、いかにして次世代に継承していくかが課題となっています。
そうした中、こうした伝統文化をまちづくりに活用しようとする試みが各地で見られるようになってきました。日常的に行ってきた祭礼行事の意味を見直し、それを映像などによって記録保存するとともに、行事を通じて地域の人々の文化への誇りや祭りへの愛着を呼び起こそうとするものです。
また子どもたちが祭りに参加することで、豊かな人間性が育まれることにもつながります。
地域の人々によって大切に受け継がれてきた地域の宝、これを活かし地域を再生する原動力にしたいものです。

問い合わせ
歴史文化財課
☎86-8026／Fax86-8216

▲土山町黒川の太鼓踊り

甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる 住みよさと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に　あなたも仲間
いろどる山河と　生きいき文化
こぼれる笑顔に　応える安心
うみだす活力　受けつぐ伝統
かがやく未来に　鹿深の夢を

●甲賀市の人口の推移

総数	93,368	(-39)人
男	46,382	(-13)人
女	46,986	(-26)人
世帯数	33,435	(19)世帯

H25.12.31現在　(　)内は前月比

広報 あい こうか　2014 年2月1日号
【No.207】2014.2.1発行

■編集・発行
甲賀市役所
〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748−65−0650 FAX0748−63−4554
甲南庁舎(甲賀市甲南町野田810番地)
【上下水道部】
☎0748−86−8000 FAX0748−86−8032
【教育委員会】
☎0748−86−8002 FAX0748−86−8380
市民窓口センター(甲賀市水口町水口6053番地)
☎0748−62−1621 FAX0748−63−4086
土山地域市民センター(甲賀市土山町北土山1715番地)
☎0748−66−1101 FAX0748−66−1564
甲賀大原地域市民センター(甲賀市甲賀町相模173番地1)
☎0748−88−4101 FAX0748−88−3104
甲南第一地域市民センター(甲賀市甲南町野田810番地)
☎0748−86−4161 FAX0748−86−8029
信楽地域市民センター(甲賀市信楽町長野1203番地)
☎0748−82−1121 FAX0748−82−3415

※上記４つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。
業務時間／８時30分～17時15分(窓口延長日を除く)

「広報 あい こうか」がホームページでもご覧いただけます!
甲賀市ホームページ
http://www.city.koka.lg.jp/
甲賀市 facebook ページ
http://www.facebook.com/city.koka

2月の延長窓口は4日、18日、25日です。

毎週火曜日は市民課および旧支所である地域市民センターで、戸籍・住民票・税関係などの証明書発行等を夜の７時まで延長しています。
※ただし、延長窓口ではお受けできない業務がありますので、対応できる内容については下記までお問い合わせください。

問い合わせ　市民課　戸籍住民係
☎65-0683 FAX65-6338

VEGETABLE OIL INK
この広報誌は
再生紙を使用しています。

こうかギャラリー

このコーナーでは、市内の保育園・幼稚園・小中学校の児童や生徒が描いた絵を順次紹介していきます。

「うみのなかをのぞいたよ」
水口西保育園５歳児
中西　美貴さん

「うしをみたよ」
甲南第三小学校１年生
奥田　彩愛さん

「修学旅行の思い出」
水口中学校３年生
髙畑　智至さん

編集後記

今号では、二胡奏者の大佛さんや滋賀県立大生の地域活動などについて取材しました▼どちらも地元出身ではない方の視点で私たちの地域に愛着を持っていただいていました▼地元出身の私たちが当たり前だと思うことや光景がとても新鮮な様子▼広報あいこうかでは、このような視点もどんどん紹介していきますので、市民の皆さんに故郷について考えていただく何かのきっかけになれば幸いです。　つ